

2022 年度第 2 回自己点検・評価委員会議事抄録

日 時：2023 年 3 月 2 日（木）9：00～9：20

方 法：遠隔会議システム「Zoom」を利用して開催

（委員長及び事務局は、神楽坂キャンパス 9 号館 7 階第 2 会議室に参集）

出席者：倉渕委員長、兵庫委員、加藤委員、長嶋委員、伊藤委員、田村委員、椿委員、北村委員、慎委員、井手本委員、向後委員、坂田委員、本間委員、岩崎委員

（前々回、前回議事抄録確認）

倉渕委員長（以下、「委員長」という。）から、2021 年度第 4 回及び 2022 年度第 1 回自己点検・評価委員会（以下、「本委員会」という。）の議事抄録について確認があり、修正等の指摘があれば事務局まで知らせていただきたい旨の説明があった。

[審議事項]

1. 2022 年度東京理科大学自己点検・評価報告書及び同部局版について

委員長から資料 1 に基づき、自己点検・評価の実施依頼に関して、全学及び各部局における点検・評価活動を記述した自己点検・評価報告書（以下、「報告書」という。）が取り纏まったため、その内容や改善事項の精査を行いたく、その概要について次のとおり説明があった。

- 本審議事項 1 について、東京理科大学内部質保証システム体系図における④を受けて、⑤に向けた審議である。
- 全学版及び部局版について、それぞれ全学的な観点、各部局の観点で点検・評価した内容を記述し、これに基づく改善事項があれば記載することとしている。内容確定後の 5 月中下旬頃に本学ホームページで公表する予定である。
- 「点検内容」欄によりほとんどの点検・評価項目において問題がないことを確認でき、重大ではないが改善すべき事項を 6 件挙げている。
- 中期計画 2026 等を実現する取り組みを進める中で別途課題が挙がる場合は改めて 2023 年度の改善事項として挙げて対応することとなる。
- 各点検・評価項目において、複数の評価の視点を設定しており、2020～2022 年度の 3 年間で 1 サイクルとして各部局の判断のもと当該年度の点検・評価に必要な視点を用いて実施することとしている。3 年間で全ての評価の視点を網羅することとしており、本年は 3 年目であったことから、本委員会が指定する様式にて各部局において各年度で用いた評価の視点の確認を行った結果の報告があり、問題がないことを確認した。

これらの説明等を基に検討を行い、審議・検討の結果、原案どおり承認した。

2. その他

特になし

[報告事項]

特になし

以 上